

# 数学 I (前)

(002東書・数 023新数学 I)

担当:西村 哲雄

レポート提出回数

6

単位数 2

必要面接時数

4

## 1. 学習の到達目標と取り組み

目標	数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。
目標に向けての具体的な取り組み	整式に関する用語や基本法則、不等式について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟をはかり、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

## 2. 年間学習計画と評価方法

月	内容のまとめ	主な学習目標と学習活動	単元・題材	レポート		スクーリング	Aテスト日と範囲	評価方法
				回数	期限			
4月 5月	0章	① 数学を学習するに当たっての基礎として、苦手な人が多い少数・分数の四則計算をスムーズに出来るようにする ② 文字式における、 $\times$ $\div$ 等の記号の省略方法を知る	プレリユード 1少数の四則計算 2分数の四則計算	No.1	5/14	5/3	第1回 7/19	レポート テスト
6月 7月	プレリユード	① 文字式の計算の導入 ② 文字式のまとめ方(同類項)を理解する ③ 1次方程式の計算(解けるように) ④ 連立方程式のとき方を学ぶ(途中式の書き方を学習する)	3正の数・負の数 4文字式の導入 5方程式	No.2	7/1	5/17 6/21	レポート No.1-2  教科書 P.6-P.11	
8月 9月	0章 プレリユード 1章 1節	① 点と直線のグラフの書き方を学ぶ ② 単項式と多項式の性質を学ぶ ③ 整式の加法・減法について学習する ④ 単項式の情報について学習する	0章、プレリユード 点・直線のグラフ 1章、1節 ① 整式の加法・減法 ② 単項式の乗法	No.3	9/24	9/6	第2回 11/1	レポート テスト
10月 11月	2章 1節	教科書と順番は異なるが、1次式を先にすべてする。つまり1次不等式を先にすることにより文字の性質をより理解し深める。	2章、1節 1次不等式 ① 不等式とその解 ② 不等式の解き方(1) ③ 不等式の解き方(2) ④ 不等式の応用 ⑤ 連立不等式	No.4	10/13	9/20 10/18	レポート No.3-4 教科書 P9、 P14- P22, P38-P47	
12月 1月	1章 1節	高校数学の基礎である展開と因数分解について学習します。今までの復習もかねて、特に因数分解は中学校で習ったものの定着と理解を深めます。	1章、1節 ③ 乗法公式 ④ 因数分解(くくりだし・中学校までの因数分解の公式中心)	No.5	12/12	12/6 12/20	第3回 2/14	レポート テスト
2月 3月	2章 1節	たすきがけや3乗の公式等、新しい内容の因数分解を学習します。ルート計算です。和差積に加えて分母の有理化まで学習します。	④ 因数分解(たすきがけ・3乗の公式) ⑤ 2次方程式の解法 1章、2節 根号を含む式の計算	No.6	2/3	1/10 1/31	教科書 P23-P35	

## 3. 評価の観点

評価の観点	観 点 の 内 容
関心・意欲・態度	数学的活動に取り組もうとする、姿勢と態度を養う。
数学的な見方や考え方	数学の理論や体系に関心をもち、数学的な見方・考え方を把握する。
表現・処理	事象を数学的に考察し、処理する仕方や推論の方法を身につける。
知識・理解	数学における基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身につける。